



なっとくんの

# なるほどなっとくニュース



Community Museum「地域の宝・学校の宝」学校を中心とした地域の教育的環境の活用をめざして

※なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。↑

## いわやかなのんくつ 岩屋観音窟

いわくにしみかわちよう 岩国市美川町



しょうにゅうどう なか したしやしん かのんぞう  
鍾乳洞の中にある下写真の観音像は、もともとは  
こうぼうだいし ち おとず き ぞう ほ  
弘法大師がこの地を訪れたときに、木でその像を彫り、  
この洞窟の中に安置したと伝えられるものです。岩屋  
かのんくつ くに てんねんきねんぶつ してい  
観音窟として、国の天然記念物に指定されています。

はくぶつかん 博物館のHPでも

しょうかい 紹介しています。↓



こうぼうだいし くわかい 774~835) は、唐 (現在の中国)  
で仏教について学び、真言宗を日本に伝えた平安時代  
の僧です。  
「天然記念物」とは、文化財保護法で、「動物、植物  
および地質鉱物で我が国にとって学術上価値の高いも  
の」のうち、重要なものとされています。なぜ観音像のあ  
る岩屋観音窟が文化財ではなく、天然記念物なのでしょう？

観音像がある鍾乳洞は、石灰岩 (主な成分は炭酸カルシウム) が雨水や地下水などによって溶けてできた洞窟です。(図1)

石灰岩を溶かした水が、鍾乳洞の天井から落ち、溶けていたカルシウム成分が再び結晶 (炭酸カルシウム) になります。それがつららのように天井からのびたものを鍾乳石と言います。(図2)

観音像は、鍾乳石と同じように石灰岩が溶けた水滴を受け、長い年月をかけて、木仏 (観音像) が石仏と化したと考えられています。(図3)このような珍しい自然現象のある洞窟として天然記念物に指定されたのです。



※図はイメージです。



弘法大師は、字がとても上手だったことでも知られています。  
弘法大師にまつわる、次の2つのことわざの空欄に当てはまる  
言葉は何でしょう？同じ言葉が入ります。  
「弘法も( )の誤り」「弘法( )を選ばず」

A 筆



鍾乳石についてはこちら →

山口博物館所蔵